

鳥獣被害防止総合対策事業自立
施工侵入防止柵設置について

比較的、温暖で快適な当地区はイノシシやニホンジカ、サル等の快適な棲家となり、農作物はもとより獣の落とす石や、屋根を飛び回るサルのおかげで瓦がいざり、雨漏りのする始末である。サルは昔から居たが、昔のサルは柿のヅクシを食べるぐらいでそんなに大きな被害はなかったが、今のサルはネギまで食べる贅沢さだ。イノシシも鉄砲を担いでいたころは中々お目にかからなかったが、平成十年頃から個体数が拡大、時を同じくしてイノシシの天敵



であるキツネが疥癬病で死滅したことやイノブタ(多産系のブタの交雑)の拡大が生態系の乱れに繋がったと推察する。平成十二年頃から檻による捕獲が始まり、一時期は一つの檻で五頭も六頭も、それこそ面白いほど獲れたもんだ。ニホンジカは本宮山系と茶臼山系が居り、昔は共に二百頭くらいと云われていた。(舜)は平成五年に稲武町と設楽町の自然誌(史)編纂に携わった。その時点に於いての両者の確認は皆無であったが、平成十二年、設楽町の鹿島山で出没情報を聞き、調査の結果、個体を確認した。と同時に「こ

れは、えらいことになった、南下は時間の問題だ」と危惧を感じた。案の定、平成十七年には与良木トンネル付近で目撃。それ以来、あちらでも此方でも目撃情報と被害情報が噴出、二〜三年で旧鳳来町全域に渡り個体数の拡大とともに被害が大きな問題となり、どここの集落で聞いても「俺んところが一番被害が大きい」など、自慢話?が聞こえてくる。

四谷地区、四谷の千枚田も獣害被害に悩まされているが、「国民の宝」として揺るぎない地位を築いている現状から獣害被害侵入防止網の設置は人目にも悪く、無粋であることを耕作者は懸念、設置要望までには至らなかった。一昨年、昨年とも全域の田んぼで侵入しない田んぼの方が珍しいほど被害が頻発。イノシシはヌタを打つし、ニホンジカは早苗をバリカンで刈ったほどきれいに食べるしで、サルはサルで稲をすっこいて食べる等々、耕作者全員が限界を感じ、侵入防止網設置に踏み切った。侵入防止網要望について代表者に

選ばれた(舜)は新城北設広域鳥獣害協議会委員長さん、県農業課、東海農政局、市長さん、議長さん、担当部長さんに事ある毎に今まで我慢してきた窮状をお話ししたところ、大きく理解が示されたどころか、人目に付く場所には茶色コーティングした網まで頂くこととなった。

十二月十五日、待望の侵入防止網が到着。翌日からは設置場所に網など資機材の搬入。土日を基本に設置作業にそれぞれが意気軒昂である。また、理解を示していただいた関係機関の皆さんに柵田を持つ百姓は大きな感謝の念を抱いている。



田起こしと田んぼ飛び

鳳来寺小学校 home page より

十二月十八日に四年生と五年生が一緒に四谷の千枚田を訪れました。田起こしをするためです。五年生にとっては千枚田で行う最後の作業、四年生にとっては最初の作業です。



今日も千枚田保存会の小山さんのご指導のもと、「田起こしが米作りのスタート」と伺い、硬い土をが

んばって耕しました。いつもと違って二年生で作業をしたおかげで、最初は緑色だった田んぼが、みるみる間に土色になりました。

田起こしが終わった後は、連谷小学校以来の伝統行事「田んぼとび」です。田起こしをする前の田んぼを、みんなで駆け下りました。このようない遊びを、思いつき楽しみました。



年賀 あけましておめでとうございます

昨年一年を鑑みると、一月七日、TBS大型ドラマ「リーダーズロケ」(主演佐藤浩二)の世話人として地元エキストラ、撮影器具機材の搬送、百有余人の炊き出し等々、俳優とのふれあいもでき、地域の絆が図れた。四月三十日には全国規模のパワートレイル約千人(応援家族を含む)のエイドステーションとして「ふれあい広場」において地域の方々共々の協力を元に成功裏に終始。六月三日、恒例のお田植感謝の夕べ、灯そう千枚田もロウソクなど資機材をふるさと指導員(眞委嘱)として支援していただき、保存会事業として公民館・コミュニティ協力のもとに盛大に行われた。何よりも嬉しかったのは梅雨期にも関わらず十二年間天気が味方してくれたことに尽きる。棚田サミット(長崎市)では「棚田のまもりびと」として参加。十二月の収穫感謝祭も初めて一万円をチョット超す黒字をはじき出し、地域の絆(忘年会)を得ることができた。景観を重視する「四谷の千枚田」も獣害被害から存続が危惧されていたが、耕作者の守る熱い願いを受け、行政、関係機関に獣害侵入網の導入に奔走。市・県・国の室として大きな理解が示され、設置に至った。棚田保存始動から二十七年目、その誕生日に愛知東農協こども農学校の親子講座で「きわめびと」として旧連谷小体育館でお話でき、感慨に涙線も緩んだ。元F1レーサー片山右京氏、奈良法隆寺方丈様等々の対応、環境大国オーストラリアの研修生受け入れではランドケア代表から多様性に富んだ説明が評価され、ランドケアバッチを頂いた。嬉しいことに道徳読本(小六)にも取り上げられるなど、充実(多忙)した一年を締めくくれたことを皆さんに感謝いたします。

サンタクロース

十二月二十四日、連谷魂に燃える消防団OB七名は、なげなしの小遣いをはたき、こども達にプレゼントした。

この行事はかれこれ二十年近く続いており、最近までは軽トラにツリーを飾り、よい子の家を訪れていたが、今年はトナカイが運転するワンボックスカーに電飾を施し、暖房を

プレゼントをして喜ばれた。

視察対応

二月十一日、十二日、東京農協観光からの依頼で千枚田と市鳳来寺山自然科学博物館で外国人の視察対応を行う。

行 平成三十年一月二十日
鞍掛山麓千枚田保存会
発 文 責 小山舜二